

問5：問4で「1. 名称も施設の内容も知っている」又は「2. 名称は知っているが、施設の内容は知らない」と回答された方にお伺いします。
どのようにして地域福祉館を知りましたか。

利用したことがある。

家族がよく利用している。

仕事で

職業が保育士のため知っている。

通りすがりに見た

問7：問6で「1. 定期的に利用している」、「2. ときどき利用している」、「3. 以前利用したことがある」と回答された方にお伺いします。それはどのような利用ですか。

地域交通安全協会の会議利用

手話サークル

地域の文化祭

幼稚園内のサークル

町内会の班長会議

定期検診

子どもの部活等の打ち合わせ

子どもの少年団で借りた。

私用の書類作成、講演会。

降灰袋をもらいに行きました。

問9：問6で「4利用したことがない」と回答された方にお伺いします。地域福祉館を利用したことがない理由は何ですか。

どこにあるか知らない。近くにはない。

忙しいから。

存在を知らなかった

そもそも福祉館とは何ですか？どこにある？

問10：地域福祉館の利用を促進するためにはどのような活動が効果的だと思いますか。

すべて効果的だと思う。
行政説明会などを行う。
緊急時の避難体験。救急、救命講座。
本やDVDの貸し出し。
パソコン利用、ネット使用しない。
太極拳
知らないので答えようがない
地域に住む外国の方との交流
内容的に公民館との差別化をはかる必要がありそう。 誰もが気軽に利用できる、身の回りの困りごと、課題を解決へと導く窓口としての役割を期待したい。その解決方法として、各活動へ繋げたらよい。
そもそも名前を知らない。

問14：現在、地域福祉館を知ってもらうために、市広報誌「市民のひろば」やホームページなどで広報を行っています。この他の広報媒体として、どれが効果的だと思いますか。

各福祉館の管轄区域を全市民に知らせる。
ホームページでの広報
地域、集落の回覧板を利用。
TVCM
近くの店に置く。
回覧
近くにないものを知ったところで利用したいとは思わない。喜入町に作ってもらわないと。
テレビで紹介が子育て世代にも高齢者にも効果的だと感じる。
何を目的として、福祉館を作ったのか？ 利用する目的、方法を再検討した方が良いのでは？
町内会の活動を通して利用したりすると、身近に感じられる。
テレビなどでの利用方法や利用事例の紹介。

問16：鹿児島市の農業や農地を身近に感じたことがありますか。

桜島からは交通が不便。

問17：鹿児島市の農業・農地・農村に期待する役割がありますか。

自然環境保護の役割が大きいと思う。

観光とのコラボ。

問18：今後、農業の振興や農地の保全をするために、どのような取組が重要だと思いますか。

障がい者雇用を！障がい者雇用促進に！障がい者も農業で働ける場を！

農家と都市民との様々な交流。

問19：鹿児島市の林業や森林を身近に感じたことがありますか。

桜島からは遠い。交通が不便。

緑の少年団に入っていた。

問20：鹿児島市の林業・森林に期待する役割がありますか。

1障がい者雇用促進に！

林道だけでなく、特に旧5町地区の遊歩道の設定を行うことで、多くの市民が理解を深められると思う。

問21：今後、林業の振興や森林の保全をするため、どのような取組が重要だと思いますか

障がい者雇用促進に！働ける障がい者はいるはず。

林道だけでなく、特に旧5町地区の遊歩道の設定を行うことで、多くの市民が理解を深められると思う。

問23：鹿児島市の水産業・河川・海に期待する役割がありますか。

障がい者雇用促進にも！

問24：今後、水産業の振興や水産資源の保全をするため、どのような取組が重要だと思いますか。

障がい者雇用促進。働ける障がい者はいるはず。

砂浜や岩場、磯をできるだけ残すこと。保全すること。

イルカの駆除。湾内での養殖業の禁止（環境汚染）。

養殖業を活発にし、安定的に供給する。

問25：農林水産業関係の仕事に対してどんなイメージをお持ちですか。

休みが不定期そう

後継者が年々減少しているイメージ。高齢化しているイメージ。

生きがいがある

災害等があると再起不能になりそう

問26：農林水産業に仕事として携わる人を増やすために、どのような取組が重要だと思いますか。

障がい者雇用促進

高校等の教育、興味を得る機会を増やす。

市民全体の理解、協力、応援。

水産学校の充実

行政でも販路を紹介する。サラリーマンのように給与体系を作り有休措置を設けたり、若者が従事できるような取り組みをする。

問27：あなたが、農林水産業に、現在関わっている、または今後関わることができると思うものがありますか

果樹、野菜の多少の販売は可能かも。

親戚の手伝い（漁師）

問28：食事の準備をするうえで、野菜・果物・肉・魚などの食材を購入する際にどのようなことを条件として選んでいますか。

農薬が多く使われていないこと。

鹿児島産の見える化の強調。

調理しやすい物（味、形、リピート率）

問29：食事の準備をするうえで、野菜・果物・肉・魚などの食材を購入する場所はどこですか。

グリーンコープ生協

ひとつだけ答えることは難しいと思う。

問30：問29で選択した購入場所を選ぶ理由は何ですか。

一か所で買い物が済むから。

減農薬、無添加など安全性が大切だから。

そこでしか使用できない商品券があるため。

近くにあるから

規格外でもおいしいものを買う。

問32：今後、鹿児島 市内産の農林水産物を多く利用してもらうために、重要だと思う取組は何ですか。

顔や住所がわかること。

市内産が見えるシールなど。

価格の検討。

野菜など特に割高なので普通に買える金額にしてほしい。

問36：問34で「1. 知っている」と回答された方にお伺いします。歯周病について知っていることは何ですか。

他の病気を引き起こす原因となる。

問40：問38で「2 検診の案内を受けたが利用したことはない」と回答された方にお伺いします。歯周病検診を利用しなかった理由についてお答えください。

定期的に通院している。

治療ついでに受けようと思いついて未受診。

時間がない。

問41：本市の令和元年度の歯周病検診受診率は約3%となっており、受診率が低いという結果が出ています。歯周病検診の受診者数を増やすにはどのような方法が最も効果的だと思いますか。

痛みを和らげる工夫が必要。

歯周病の大事さを告知しては。

意識の問題なので難しい。

問43：現在、歯周病検診の案内は、市広報誌「市民のひろば」やホームページなどで行っています。この他の広報媒体として、どれが最も効果的だと思いますか。

学校や企業と協力し、健康診断の科目にする。

個別に受診券を発送する。

個人的にハガキを出して知らせる。

現状で十分。

テレビでしてほしい

企業の健康診断の時に案内し、受診してもらう

問44：問43で「4. チラシの設置や配布」と回答された方にお伺いします。普段チラシなどを手に取られるのはどのような場所ですか。

ポスト

新聞のチラシ

新聞

問45：市民へのPR・説明会を実施するにあたって、どのような機会が効果的だと考えますか。

歯科医院での説明、チラシ配布
町内会報などで。
テレビや新聞
個別にチラシ配布。
かかりつけ医から命に係わること等を説明する。
動画のアップ→検診を受けた人にポイント付与。
職場検診とセットにする。説明だけでも。